

# 山行報告書

作成:2012年7月17日

愛知岳連 岡崎山岳会

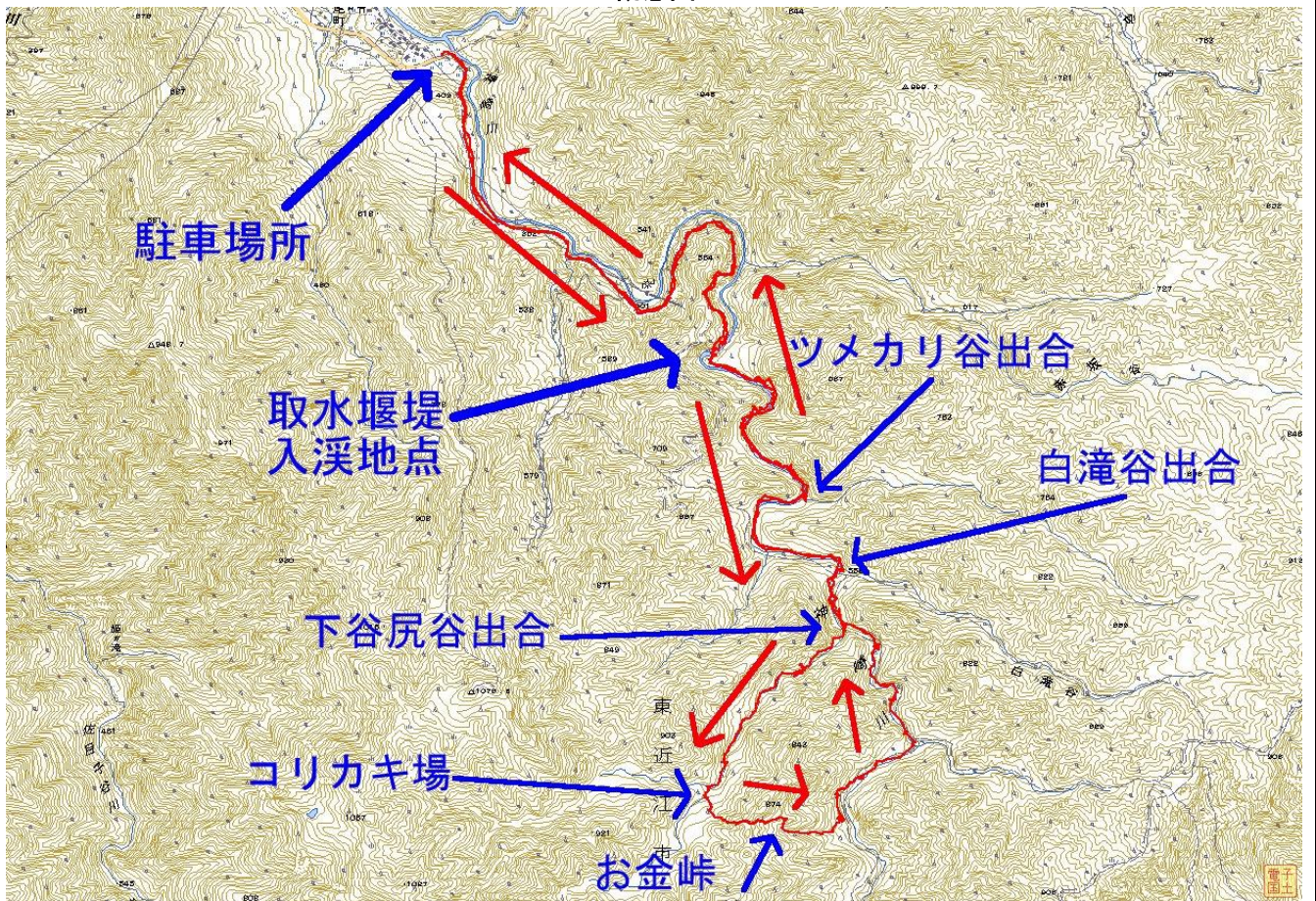
山名[山域]	神崎川[鈴鹿]	目的[方法]	泳いで突破！神崎川
期間	2012年7月15日(日)	形態	日帰り沢登り
参加人数	2人		

## 行動記録:

7/15(日) 駐車場所(6:30) -1:10- 取水堰堤入渓(7:40) -0:50- ツメカリ谷出合(8:30) -0:45- 白滝谷出合(9:15)  
 -0:25- 下谷尻谷出合(9:40) -1:30- コリカキ場(11:10) -0:25- お金峠(11:35)  
 -0:25- 神崎川(12:00,12:45) -0:15- ヒ口沢出合(13:00) -0:40- 天狗滝(13:40)  
 -0:20- 下谷尻谷出合(14:00) -0:20- 白滝谷出合(14:20) -0:50- 取水堰堤(15:30)  
 -1:10- 駐車場所(16:40)

天気:晴 無風 気温:28℃

## 概念図



- ・ 駐車場所から先はゲートがあって、許可車両のみ通行可との表示。ただし鍵はなく、他の人は自由に入ったりした。
- ・ 駐車場所から取水堰堤上部まで40分程度の歩き。
- ・ 行き・帰りで10-15カ所くらい泳ぐ場所あり。足は立たない。長さ15mくらいの場所もあった。
- ・ 本流では岩登り要素ほとんど無し。下谷尻谷では滝の脇を2m程よじ登る場所が2カ所あったが、比較的容易。巻き道もある。ロープ・ハーネスは必要なかった。
- ・ コリカキ場からお金峠、神崎川までは赤テープの印があり、道を見失うことはない。今回、お金明神は見つけられなかった。
- ・ 帰りの神崎川・下谷尻谷出合前の天狗滝(5m+)は滝壺に飛び込むことは危険そうだったので、右岸の巻き道(登山道)を利用した。
- ・ 滝壺では水が上流側に逆流していることもあるので、飛び込むときは注意が必要。今回は仰向けになって両手両足で水掻きすれば脱出できた。
- ・ 沢にヒルはいなかったが、コリカキ場にいた登山者はやられていた..